



布野奈々佳 (大山西小6年)

大山町の好きなところ!!

私の大山町の好きなところは、静かで空気がきれいなところと大山町のシンボルである大山があるところです。一つ目の静かで空気がきれいなというのは、下校中に感じたことです。私は、歌うことがとても大好きです。下

校中に家の近くで歌を歌うと、空気がきれいでとても落ち着くことができます。いいなと思いました。

二つ目の大山は、スキーや四季の変化で私たちを笑顔にしてくれて、大山町のシンボルとして私たちを見守ってくれているからです。大山は、大山町が自然豊かだということを表していると思います。大山町の好きなところを、もっともっと見つけていきたいです。



馬田 優雅 (大山小6年)

ぼくの思う大山町の良いところ

大山町の良いところは、自然が豊かなことです。春は新緑がきれいです。大山の雪解け水で植物が育ち、ぼくたちはおいしい山菜を食べることが出来ます。夏は星空がきれいです。明かりが少なく空気が

すんでいて、天の川がとてもきれいに見えます。秋は紅葉がきれいです。赤と黄色の二色両方を見られるのが良いと思います。冬は雪が積もり、白くなった大山がきれいです。その大山で、ぼくたちは楽しくスキーをするのが出来ます。ぼくは、豊かな自然のおかげで、春夏秋冬いろいろな恵みを受けられることのできるこの大山町がとても好きです。



加納 大和 (名和小6年)

大山町が いい町になる

ぼくは、大人も子どもも自分から進んで、町の活性化や企画成功のために取り組んでいくところがすごいと思います。以前、学校で企画があった「御来屋港で遊ばいちゃ」では、子どもはもちろん、大人が子

どもと一緒に遊び、盛り上げていたのですごく楽しかったです。それが楽しかったので、ぼくは、大山町や学校が企画した事に進んで取り組むようになりました。

大人が楽しむことによつて子どもも楽しくなり、町の人の関わりが増えていきます。町民が主体的に取り組む企画をどんどんすることによつて、いい町になつていると思います。



太田 壮祐 (中山小6年)

ここがすごい! 大山町

ぼくは、大山町はいいところがたくさんある町だと思っています。一つ目は、豊かな自然です。これは、大山町ならではのことで、これからも残していきたいと思っています。二つ目は、住んでいる人たちの雰囲気です。

町のイベントなどに参加しても、かた苦しさもなく、自然に、気軽に楽しむことができます。地域の人たちはみんないい人たちだと感じています。三つ目は、住民が交流できるイベントを積極的にしていることです。住民の雰囲気の良さは、こういう取り組みをしているからかもしれないと思います。改めて、大山町はとてもいい町だと思いました。

あとがき

12月定例会は、9月定例会の決算不認定にともなう町長の措置について紛糾し、問責決議を可決し閉会となりました。問題はこれだけではありません。

大山に雪がないのです。私も40数年間、大山でスキーをしています。これほど雪のない大山は、見たことがありません。全国的に雪不足らしいのですが、西日本一のスキー場を抱えている町としてはたいへん深刻な状況だといえます。

特産のプロッコリーは苗から計画通りに始めますが、すでに2月の収穫分までとり尽くすほどです。昨今の異常な暖冬は、日常化しています。将来が心配です。(西尾)

【発行責任者】

議長 杉谷 洋一

【広報常任委員会】  
委員長 大森 正治  
副委員長 池田 幸恵

- 委員 西山富三郎
- 委員 岡田 聡
- 委員 西尾 寿博
- 委員 野口 昌作
- 委員 大杖 正彦
- 委員 加藤 紀之